

彙報

心理學讀書會

九月二十四日

眞壁恭良君

A. Drews, Psychologie des Unbewussten.

„Das Traumbewusstsein“

十月八日 高木貞二君

E. F. Moller, The "Glassy Sensation"

十月十五日 午後六時より樂友會館に於て近く外遊せらるる野上教授の送別會を、教育研究會と合併して行ふ

小西先生を始め出席者三十餘名、なか／＼盛衰であつた。

十月二十九日 岩井勝二郎君

David Katz, Der Vibrationsinn

十一月十二日 須永克巳君

„Stimml: Tonpsychologie“ 二篇ナルニ三ノ批評及ビ

G. Révész ノ樂試ニ就ケテ”

十一月十九日 今村醫學部教授

病的意識ニ就テノフロンテル氏ノ一見解。

十二月三日 根津義雄君

Walt, Foundation of Music, '18.

終つて、最近歸朝せられた黒田源次博士は、「外遊中

の所感」と題して興味深き印象談をせられた。

十二月十日 午前八時半 野上先生は夫人同伴京都驛を出發、同日正午神戸發の榛名丸にて外遊の途に就かる。岩井講師を始め讀書會の有志數名は埠頭迄御見送りなした。

十月十七日 宇都宮仙太郎君

Karl Groe, Die Entstehung der Gestaltvorstellungen,

一月二十一日(木)午後三時半より心理學教室に於いて、

物的及心理的現象と感覺 高瀬 安貞君

哲學茶話會

一月二十一日(木)午後六時より三木清君の歸朝歡迎會を兼ね本年度純正哲學科卒業生の饗餞晚餐會を開き、多數參會。

寄贈書籍雜誌

エテュアルドシエプランガー氏原著

文化哲學概論(生の形式)

京都市内外出版株式會社
文學士 辻 幸三郎譯

哲學雜誌、丁酉倫理講演集、心理研究、觀想、内外教育評論、學校教育、教育時論、願慧、信濃教育、東亞之光、教育學術會、都市教育、生理學研究、國民史話、教育論叢、佛敎研究、講座、